

ノミ成虫駆除剤

動物用医薬品 **キャプスター[®]錠 11.4 mg**

キャプスター錠 11.4mg はネオニコチノイド系殺虫剤、ニテンピラムを主成分とするノミの成虫駆除剤である。ネオニコチノイド系殺虫剤は、昆虫の中枢神経伝達系のニコチン受容体と結合し、異常興奮を引き起こす。ニテンピラムは、昆虫の中枢神経系と親和性が高く、脊椎動物では低いことが報告されている。このため、ニテンピラムはノミに対する殺虫効果は高いが、動物に対しては安全性が高い。

キャプスター錠 11.4mg の犬及び猫への経口投与により、寄生しているノミをすばやく駆除することができる。

【組成】

キャプスター錠11.4mgは白色～淡黄色無臭の錠剤で、1錠中にはニテンピラム11.4mgが含まれる。

【効能又は効果】

犬又は猫に寄生するノミの駆除

【用法及び用量】

体重1kg当たりニテンピラムとして1～11.4mgを経口投与する。

対象動物	体 重	投 与 量
犬又は猫	1～11.0kg	1錠経口投与

【使用上の注意】

〈一般的注意〉

- (1)本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- (2)本剤は、定められた用法・用量を厳守すること。
- (3)本剤は獣医師の指導の下で使用すること。

〈使用者に対する注意〉

- (1)誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。

<犬及び猫に対する注意>

1. 制限事項

- (1) 本剤は犬及び猫以外に使用しないこと。
- (2) 本剤は4週齢以下の子犬及び子猫に使用しないこと。
- (3) 本剤は体重1 kg以下の犬及び猫には使用しないこと。

2. 副作用

- (1) 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
- (2) 本剤の投与により、一過性の流涎、食欲低下、元気消失、嘔吐及び下痢が見られることがある。
- (3) ノミが吸血して本剤を取り込むと、異常興奮を引き起こし寄生部位周辺を活発に動いた後に麻痺して寄生部位から落下し死に至るが、その過程で犬及び猫に一過性の搔痒が見られることがある。

3. 適用上の注意

- (1) 本剤はノミ成虫の寄生を確認してから投与すること。ただし、複数飼育の場合は全頭に投与すること。

<取扱上の注意>

- (1) 変色が認められた場合には使用しないこと。

<保管上の注意>

- (1) 小児の手の届かないところに保管すること。
- (2) 本剤は30℃以下で保管すること。また、直射日光及び多湿を避けること。

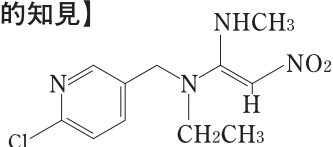
【臨床成績】

国内で行った臨床試験(犬80頭、猫92頭)において、投与後1時間までに犬において61.2%の症例で、猫において63.1%の症例で体表からのノミ落下が観察された。投与後6時間までに全頭において、体表からのノミの落下が認められた。試験薬投与による有効率は犬、猫において99.8~100% (平均99.9%) であった。

【薬物動態】

ニテンピラムの薬物動態パラメータは、猫では単回投与で T_{max} 0.42時間、半減期約7.5時間で、犬では単回投与で T_{max} 1.44時間、半減期約2.8時間であった。

【有効成分の物理化学的知見】



一般名：ニテンピラム (Nitenpyram)

化学名：N-[(6-Chloro-3-pyridinyl)methyl]-N-ethyl-N'-methyl-2-nitro-1,1-ethandiamine

分子式：C₁₁H₁₅ClN₄O₂

分子量：270.71

製造販売業者

ノバルティス アニマルヘルス株式会社

東京都港区西麻布4丁目12番24号

®=登録商標

ノバルティスカスタマーサービス TEL 0120-162-419
月～金 9:00～12:00, 13:00～17:00 (祝祭日除く)